

「しなやかでたくましい磐田人」を育成するため、多様な他者と協働しながら、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓く「生きる力」を育みます。

## 未来を育む、つながる学び！磐田市学府小中一貫教育

### 学校

- ◇各学府で、共通の学府教育目標や目指すこども像を設定します。
- ◇小中9年間を見通したカリキュラムを編成し、各学府の特色ある教育活動を構想します。
- ◇生徒指導や各種行事、部活等においても「つながり」を考慮した年間指導計画を検討します。

### 地域

- ◇地域に根差し、各学府の特色を生かした教育活動を推進します。
- ◇コミュニティ・スクールの推進により、学府内の「つながり」を強めます。
- ◇学校と地域のやりたいことをサポートします。
- ◇学府小中一貫教育の成果や課題を検証します。

### 教育委員会

「学府小中一貫教育」は、何のために行っているのですか？

- 一人ひとりに応じた教育や地域力を生かした教育など、磐田市ならではの教育を充実、発展させることを目指します。
- 豊かな学びの創造と社会性や道徳性を備えた心豊かな人づくりを推進します。
- 「国際社会の中をたくましく生きる力」の育成に向け、英語によるコミュニケーション能力を育てます。

学府の小学校と中学校の先生が同じ取り組みをします。

- ☆目指すこどもの姿を共有、学府目標、指導方法等を9年間通じて設定し、小中一貫した発達段階（幼児接続期、心身成長期、社会移行期）に応じた系統的・連続的な教育をデザインします。
- ☆授業づくりや人間関係作りについて、小中の連続性を意識した活動を行います。

どんな教育活動が教育活動が行われているのですか？

小学生と中学生、小学生と小学生の交流を行います。

<例>

- ◆小中合同の音楽会 ◆小学生の中学校体験入学
- ◆オンライン交流会
- ◆小小交流会 小中交流会

学校、地域、教育委員会は、どのように「学府小中一貫教育」を進めるのですか？

「学府小中一貫教育」を通して、どんな力を育てるのですか？

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成を通じて、「**生きる力**」を育みます。

◆自ら考え、判断する力

◆多様な人々と協働する力

◆課題を発見し、解決する力

◆地域や社会に貢献する力

- ★各校に、小中一貫教育コーディネーターを配置し、一貫教育の推進をけん引。また、学府推進員委員会が活動の方針決定を行います。
- ★教員間の連携（合同研修会、情報共有）を進めます。
- ★学校運営協議会、学府協議会を行い、地域との連携を図ります。

一貫教育を支える取り組み

探究的な学びを推進します。

- CSDやCSCと連携し、身近な「人、もの、こと」や「本物」との出会いを設定し、探究のサイクルを回しながら、学習を進めます。キャリア教育の推進。
- デジタル版「わたしたちの磐田」や3D教材など、GIGA端末を積極的に活用します。

外国語教育を通して「たくましい磐田人」を育てます。

- ◎9年間の英会話カリキュラムにより、聞く・話す力を高めます。
- ◎小学1・2年生でDVD教材の帯活動実施
- ◎小学6年生でe-S.P.E.A.Kプロジェクト
- ◎中学3年生でS.P.E.A.Kプロジェクト